

ゆーりん通信9月号



長沼行政センター(長沼コミュニティセンター)広報誌 令和8年9月15日第252号



ガッツ! わいわい自然塾

ガッツ! わいわいワイ自然塾の第三回活動「自然観察と野外炊飯を体験しよう!」が八月三十日(日)、「福島県郡山自然の家」で行われ、十一人の塾生が参加しました。

午前は野外炊飯を行い、カレーを作りました。各班に分かれて、主に男子は火起こし、女子は調理と、役割を分担して協力しながら作業を行い、出来上がったカレーをみんなでおいしく食べました。

午後からは、講師の指導の下、自然観察を行いました。「葉っぱDEビンゴ!」というビンゴゲームを行い、イラストと同じ形の草木の葉っぱを探しながら、樹木の観察を行い、森林学習について理解を深めました。

その後、木工クラフト製作を行って「焼き板」と「万年カレンダー」を作成したり、室内アーチェリーを体験するなど、塾生たちは様々な体験を行い、有意義な時間を過ごしました。



第五回ひまわり学級

ひまわり学級の第五回講座「ディンプルアート」を八月二十七日（木）に長沼農村環境改善センターで行いました。

講師には、松本美奈子先生をお招きし、作り方の説明を受けてから、それぞれ作業に取り掛かりました。

ディンプルアートとは、車のフロントガラスが割れたときの飛散防止のために使用される薄い膜（中間膜樹脂）をリサイクルして生まれたエコロジーな絵の具を使用したアートのことです。ガラスやプラスチックなどツルツルした素材にも描くことができ、ステンドグラスのようにツヤがあり、お子さんからご年配の方まで気軽に楽しむことができます。

皆さん集中した表情で取り組み、時間内に全員が作品を完成することができました。

完成した作品は、十一月二十一日、二十二日に行う「ながめま文化まつり」で展示します。



『要望活動実施』

長沼地区行政区長会遠藤篤会長、味戸富男副会長は、八月二十日（木）、須賀川市役所、福島県須賀川土木事務所を訪れ、要望活動を行いました。顧問の松川勇治市議会議員も同席し、長沼地域をより良くしていくため、広域的な課題を取りまとめた「要望書」をそれぞれに提出しました。

市に対しては、①道路反射鏡の設置、②農業用排水路の維持補修を要望しました。

県に対しては、江花川及び簗の子川の維持管理を要望しました。



ニュー ナガヌマ フェスティバル NEW NAGANUMA FESTIVAL 2026



令和8年9月5日(土)長沼総合運動公園をメイン会場で開かれた「NEW NAGANUMA FESTIVAL」では、2024年に40年の歴史に幕を下ろした長沼まつりで、地元の有志が製作した「ねぶた」や「ねぶた」が展示され、青森県のお囃子も応援に駆けつけてくれました。また、爆発撮影体験や各文化団体の発表、スイカ割り、高校生やベテランのバンド演奏、巨大プラレールなど、さまざまなアクティビティが繰り広げられ、約6000人が来場されました。



公共施設の計画に関する住民説明会を行います。

【開催目的】

本市の現状、課題解決のための再編方針について、市民の皆さまと共有を図るとともに、意見を伺いながら、公共施設マネジメントを推進します。

期日：10月21日(水)19:00～20:30

会場：長沼行政センター(コミュニティセンター)2階 視聴覚室

事前申し込み不要で、どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。

※駐車台数に制限がありますので、乗り合わせにご協力ください。

イノシシの目撃情報が急増しています！

①出会わないために

早朝や夜間などは、イノシシに遭遇する可能性が高くなります。
イノシシと出会わないために、人間の存在を知らせる工夫をしましょう。

- ☐音で知らせる(鈴など音がでるものを身に着ける)
- ☐夜間に外出するときは、懐中電灯などで光で知らせる



②家の周りに寄せ付けないために

- ☐生ごみなどを屋外に放置しない
- ☐ゴミ出しのマナーを守る
- ☐やぶや草むらをなくす
- ☐家庭菜園はしっかり柵で囲う
- ☐絶対にエサをあげない

イノシシにエサを与えると、家の周辺で活動するようになります。人に慣れると、人が持っている食べ物を奪い取ることもするようになります。子どものイノシシでもエサをあげてはいけません。



③出会ってしまったら

- ☐何もせず、放っておく
- ☐ゆっくりと後退し、静かにその場を立ち去る
- ☐決して威嚇したり、追い払おうとしたりしない

④襲われたら

- ☐急所を守る

※野生動物に咬まれると感染症にかかる危険性があります。
咬まれた場合は必ず受診しましょう。

・イノシシに正面から突撃されると、牙が当たりやすい太もも内側には太い血管があり、大変危険です。体をかがめ、足を閉じて防御の姿勢をとりましょう。

- ☐むやみに反撃しない

・反撃するとさらに攻撃してきます。必要以上に興奮させず、なるべく怪我をしないように体を守りましょう。

長沼行政センター公式Instagram 祝 フォロワー500名突破☆



長沼行政センターでは、Instagramを開設しています。
行政センターの情報や長沼地区の情報を発信していますので、
ぜひ登録をよろしくお願いいたします。
この度、フォロワーが500人を超えました。
皆さま、登録ありがとうございます！
ぜひ今後の投稿も楽しみにしてください♪

10月
長沼地域
行事予定

- 1日(木) ひまわり学級「移動研修会津方面」
- 11日(日) 長沼地区スポーツレクリエーション教室
「ポッチャ教室」
- 24日(土) ながぬまスポーツフェスティバル

ゆーりん通信 第252号

発行/長沼行政センター 発行日/令和8年9月15日

〒962-0292 須賀川市長沼字金町85(長沼コミュニティセンター内)

電話 0248-67-2111 FAX 0248-67-2508

Eメール naganuma@city.sukagawa.fukushima.jp

